

「中高一貫教育」について

I 中高一貫教育の特徴

- 1 6年間の計画的、継続的な教育により、生徒の目的意識を醸成し、個性や創造性を伸ばすことができます。
- 2 6年間の一貫した教育の中で、ゆとりのある学校生活を送ることができます。
- 3 中学生から高校生までの異年齢集団によるいろいろな活動を行うことで、社会性や豊かな人間性を育てることができます。

II 中高一貫教育校の種類

3つの形態があります。

1 中等教育学校

- ・一つの学校として、6年間一体的に教育を行う。
- ・6年間の課程は前期課程（1～3年）、後期課程（4～6年）に区分されています。

2 併設型の中学校・高等学校

- ・中等教育学校よりも緩やかな設置形態であり、高等学校入学者選抜を行わずに、同一の設置者による中学校と高等学校を継続するものです。
- ・中学校と高等学校は別々の学校組織ですが、併設型の中学校から併設型の高等学校へ進学する際は、入学者選抜を行いません。

3 連携型の中学校・高等学校

- ・既存の市町村立の中学校と都道府県立の高等学校が、教育課程の編成や教員・生徒間交流等の連携を深める形で中高一貫教育を実施するものです。

III 中高一貫教育校のしくみ

